

ススムが進めるまちづくり

今月は道路についての話題です。道路は生活の基盤を支える重要なインフラです。現在、野洲市周辺では国道8号野洲栗東バイパス（令和7年度供用開始予定）や大津湖南幹線（令和6年度供用開始予定）の整備が進められ、市内では滋賀県立高等専門学校（令和10年度開校予定）の設置も予定されています。本市を取り巻く状況は大きく変化しようとしています。

これらの変化に対応しつつ、慢性的な渋滞の解消や施設へのアクセス向上のため「野洲市道路整備計画」を策定しました。

市民の皆さんが快適で安全・安心な生活が送れるよう、良好な道路整備を進めてまいりますので、一層のご支援とご協力をお願いします。



野洲市長 栢木 進

快適で安全・安心な 道づくりをめざして

野洲市道路整備計画を策定しました

本市の道路事業においては、限られた財源を効率的・効果的に投資していくとともに、整備の必要性を踏まえながら、計画的に整備を進めていく必要があることから、具体的な整備区間や今後の道路整備の方向性を示す「野洲市道路整備計画」を策定しました。

●計画期間

令和5（2023）年度～令和14（2032）年度までの10年間

短期着手：令和5年度から5年間 **中期着手：**令和10年度から5年間 **長期着手：**令和15年度から

●基本方針

道路整備計画については、次の3つの基本方針のもとで整備を進めます。

基本方針1 ネットワーク向上市道

幹線道路と連携しながら、日常的な渋滞の緩和・解消を図り、市内・市外の各施設へのアクセス性向上、経済と生活を支える物流交通の確保に向けて、円滑に移動できる道路ネットワークの構築を進めます。



基本方針2 生活通学向上市道



豊かな自然環境や美しい景観の保全を図りながら、歩行者・自転車・自動車などの通行安全性向上とともに、災害にも強い道路整備に向けて、安全・快適に走行できる道路環境を創出していきます。

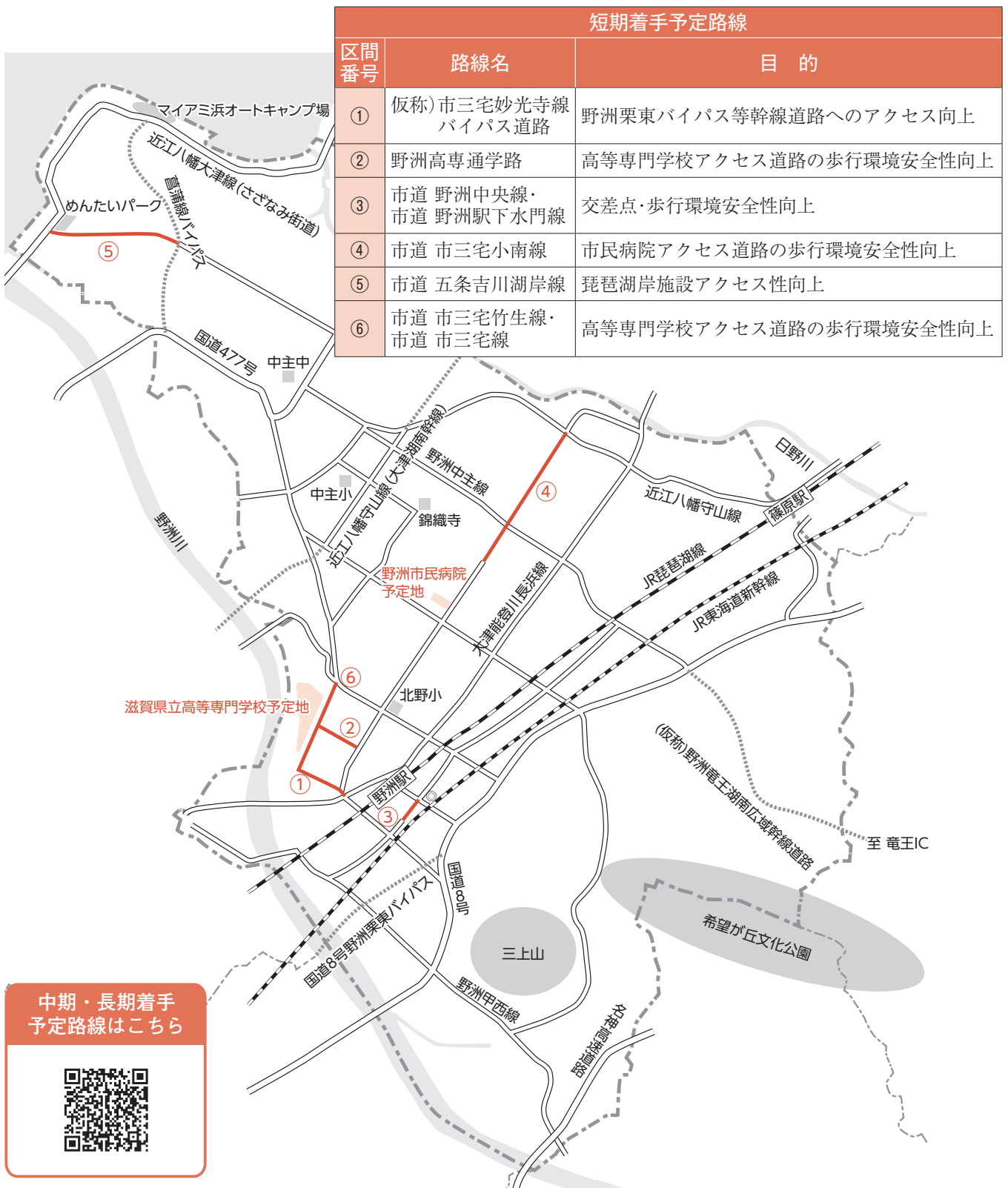
基本方針3 主要交差点整備

メンテナンス・更新することで既存の道路ストックを有効活用するとともに、市民や事業者の意見を聞きながら、野洲市の地域特性に対応した真に必要な道路の維持・整備を計画的・効率的に進めていきます。



●今後の整備着手予定

総合計画や都市計画マスタープランなど上位計画をはじめ、まちづくりの方向性、拠点整備や関連計画の整備進捗等を考慮して、今後、整備が必要と考えられる未整備区間を選定し、道路整備計画を策定しました。そのうち、令和5年度からの5年間で短期的に整備着手する予定の路線は次のとおりです。



中期・長期着手
予定路線はこちら

なお、本計画は市道整備の全体像と優先性を整理したものであり、事業化については、財政状況に応じて計画的に進めていきます。そのため、計画を適宜見直してまいります。

問い合わせ…道路河川課 ☎587-6323、FAX586-2176